

食農学類教員会議（第 27 回）議事要録

日時： 令和 2 年 11 月 11 日(水) 13 時 40 分～15 時 10 分

場所： 食農学類研究棟 みらいホール（WE B 会議併用）

【確認事項】

食農学類教員会議（第 24 回）議事要録について原案の通り確認した。

【1. 審議事項】

1. 令和 3 年度総合型選抜第 2 次選抜合否判定について
牧入試委員より資料に基づき提案があり、了承された。
2. 学類長選挙・評議員選挙の日程及び選挙管理委員会の設置について
荒井評議員より資料に基づき提案があった。
現学類長および評議員の任期が令和 3 年 3 月末までであるため選挙が必要になることや、規定に沿って設定した今後の日程、意向投票は今回休止扱いとすることなどの説明があり、了承された。
3. 発酵醸造研究所（仮称）特任助教選考結果について
学類長より、発酵醸造研究所（仮称）特任助教 2 名の採用について、資料に基づき提案があり、了承された。
4. 令和 2 年度非常勤講師計画について
石川尚人教務委員より資料に基づき提案があった。
外部資金を財源とする場合については、当該年度における追加の要望も可能と判断したこと等について説明があり、了承された。
5. 達成度評価実施要項の改正について
石川尚人教務委員より資料に基づき提案があった。
課題論文の提出はライブキャンパスで行うなどの説明があり、了承された。

【2. 報告事項】

1. 運営会議（10/27）教育研究評議会（10/20、11/10）の報告について
学類長より各会議について報告があった。
発酵醸造研究所の特任教授の採用に関わり、名古屋大学とのクロスアポイントメント制度に関する協定書の締結について報告があったこと、教員 1 名について病気休職の申請が認められたこと、新たな学長特別顧問について報告があったこと、大学院改革に関する議論の内容などについて報告された。また、大学院改革案のバージョン 3 に関し、意見があれば 13 日 9 時までには上げてほしいこと、年 5 日の年休を確実に取得して欲しいことなどについてアナウンスがあった。

2. 危機対策本部会議の報告について
学類長より危機対策本部会議について報告があった。
キャンパス巡視は11月も継続すること、卒業式・入学式の開催方法についても検討が行われていることなどについて報告があった。
3. 令和3年度一般選抜学生募集要項の修正について
牧入試委員より、資料に基づき報告があった。
4. 全学教務協議会の報告について
石川尚人教務委員より資料に基づき報告があった。
対面授業欠席の取り扱いや非常勤講師計画作成要領の改正、令和3年度の開講計画策定、遠隔授業の上限に関する特例措置などについて説明があった。
5. コース配属に関するアンケート結果について
石川尚人教務委員より、資料に基づき報告があった。
回答の概要についての解説のほか、自由記述の内容についての補足があり、今後も意見を聞きながら実施していきたいとの説明があった。
6. 研究室配属決定方法の検討について
石川尚人教務委員より、資料に基づき報告があった。
研究室配属スケジュールを教務委員会から提示し、具体的な実施方法はコース毎に検討の上、研究室配属実施要領を出してもらうこと、フォーマットは全コース共通のものを利用し、締め切りは12月中となる見込みであることなどについて説明があった。
7. 令和3年度時間割について
石川尚人教務委員より、資料に基づき報告があった。
新型コロナ対応に伴い、来年度の教室割当に関し、状況がかなりひっ迫しているため、研究棟の演習室やゼミ室等で、講義室として使える時間帯があれば情報を寄せてほしいとの協力依頼があった。
石井准教授より、再来年の卒論指導に備え、ゼミ室を確保する必要があると指摘があった。
8. 令和3年度福島県所管施設の利用申請について
石川尚人教務委員より福島県所管施設の利用を1月末に申請することについて、資料に基づき報告があった。
9. 令和3年度非常勤講師計画について
石川尚人教務委員より令和3年度非常勤講師計画の申請について、資料に基づき報告があった。
10. イノベ機構関係について
新田イノベ委員よりイノベ事業と復興農学会の概要と現状について、資料に基づき報告があった。